

株主・投資家の皆様へ

第49期 年次報告書

2020年4月1日から2021年3月31日まで



平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

はじめに、新型コロナウイルス感染症により亡くなられた方々に謹んでお悔やみ申し上げますとともに、罹患された方々に心よりお見舞い申し上げます。

また、感染拡大防止に向けご尽力されている医療従事者の皆様に深く感謝申し上げます。

ここに当社グループの第49期年次報告書をお届けするに当たり、ひとことご挨拶申し上げます。

当社グループは、「おいしい出会い」を創りたいとの想いを胸に、業務用加工食材の企画・開発・販売業務を通して、日本の食文化の素晴らしさを全国に広めてまいりました。

また、日本国内のみならず、世界中に日本の食文化の素晴らしさを広めるとともに、世界の食材を日本国内に広め、新しいおいしさとの出会いを提案してまいりました。

おいしさに出会うと、
笑顔が広がる…和が広がる。

当社グループは、日本人の食生活や健康、笑顔に貢献し、人類の豊かな未来に向けた食文化の発展をサポートすべく、役員、従業員一同、努めてまいりたいと存じます。

今後とも皆様の変わらぬご理解とご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

2021年6月



代表取締役社長 西村 公一

「おいしい出会い」を創りたい
おいしい笑顔の世界に広げたい…

基本理念

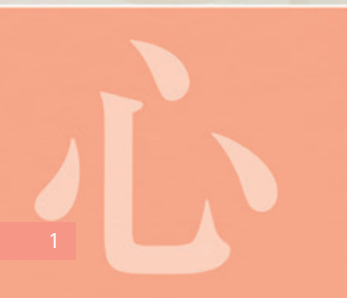
食文化のゆとりと夢を創造します

経営理念

得意先には、サービス精神を
仕入先には、安心と安全を
株主には、企業価値の増大を
社員には、楽しさと生きがい
地域社会には、奉仕の心を
もって社会の一員として
会社の発展を目指します

目次

基本理念	1
経営理念	1
株主の皆様へ	2
事業の概況	3
GFCの機能と特徴	5
グループの概要	6
連結財務諸表	7
個別財務諸表	9
当社取扱商品	11
株式の状況	12
会社の概要	13



● 事業の概況

(1) 企業集団の事業の経過及び成果

当連結会計年度におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響により、戦後最悪の落ち込みとなりました。一時は政府主導の景気対策により経済活動に回復の兆しが見られたものの、外食・レジャー・旅行などの外出型消費の需要は、本格的な回復の前に、再び感染拡大に見舞われ低迷するなど、過去に経験のない極めて厳しい状況で推移いたしました。

外食産業におきましては、GoToキャンペーンなどの支援策を受け、一時的には個人消費の持ち直しが見られたものの、第3波と呼ばれる新型コロナウイルス感染症再拡大による自治体独自の会食自粛・営業時間短縮要請や、11都府県を対象とした2021年1月の緊急事態宣言の再発出の影響により、極めて厳しい経営環境となりました。同緊急事態宣言は3月に解除されましたが、リバウンドを懸念した消費者の生活防衛意識や節約志向は根強く、依然として先行き不透明な状況が続きました。

このような状況の中、当社グループにおきましては、当社ビジョン「おいしい出会いを創りたい」の実現及び、更なる企業価値向上を図るべくコア事業（卸売り事業）への集中やグループシナジーの強化に注力してまいりました。

この結果、当連結会計年度の売上高は154億11百万円（前年同期比41.3%減）、営業損失6億37百万円（前年同期は営業利益3億67百万円）、経常損失5億54百万円（前年同期は経常利益4億23百万円）、親会社株主に帰属する当期純損失5億33百万円（前年同期は親会社株主に帰属する当期純利益2億54百万円）となりました。

(2) 対処すべき課題

当社グループを取り巻く経営環境は、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、観光産業や外食産業の市場規模の

縮小により依然厳しい状況にあります。そのような状況下において、当社グループはスピード感を持って構造転換を実現し、以下の戦略を拡充していくことで、当社ビジョン「おいしい出会いを創りたい」の実現に向け、更なる企業価値の向上を目指します。

① コア事業の強化

新型コロナウイルス感染症の長期化により、外食産業を中心とした時短・自粛が続く中、中食や通販の増加など、国内における「食」の事情も大きな転換点を迎えております。こうした中で、堅調な需要のある珍味・和食・お節に関わる業務用食材の開発及び販売というコア事業を維持・拡大するため、これらを当社の重点領域と位置づけ、営業力・仕入力を集中いたします。当社の従来からの強みである広範な商品企画力、物流、ITサービスの得意分野でのサービス提供も加え、重要・重点顧客とのビジネスをさらに強固なものとするために各種施策を推進して、当社のコア事業の強化を推進してまいります。

② グローバル事業の強化と商品の拡充

「グローバル事業への商品の拡充」については、更なる成長が期待できるASEANのマーケット獲得のために、各国の有力企業との取引を通じた商品展開を進めるだけでなく、グループ会社とともに、ASEAN市場での更なる和食文化の発展と成長を目指し、当社の強みである広範な商品企画力を生かし、グローバル市場に通用する商品開発力を強化いたします。そして、日本の誇れる“食文化”であるわが国特有の『和食』を訴求できるように、ASEAN市場を中心としたグローバル市場に投入する商品を充実させてまいります。

③ 新規事業分野の開拓

珍味・和食・お節に関わる業務用食材の開発及び販売というコア事業の強化を推進しつつ、事業環境の変化に応じた新たな事業分野の開拓を加速させることで、収益性の改善や事業領域の見直しを引き続き進めてまいります。中食や老健、通販業界での新規顧客の開拓や、一般消費者向けの販売体制を強化しつつ、加えて、今後の新しい生活様式に基づく消費行動、マーケットにマッチした商品開発に注力いたします。コロナ禍というピンチをチャンスと捉え、新たなマーケットに向けて、当社グループが連携して商品開発を推し進め、当社ブランドであるPB商品を拡充してまいります。

④ 人材の高度化

社会が大きく変容していく中で、改めて初心と基本を徹底し、この困難な状況を突破いたします。そのために従業員の成長や自己実現・健康を重視し、多様な人材が活躍できる仕組み・風土構築を通じて、働きがいのある企業文化の向上に努めてまいります。従業員が仕事を通じて自己実現を図り、より高い成果が生み出せるよう、職場風土・環境の整備に取組み、働き方改革を通じた生産性の向上と企業価値の向上、健康経営を積極的に推進し、従業員一人ひとりの成長と会社の持続的な発展を目指し、各種制度や職場環境の整備を進めてまいります。

⑤ 経営管理の高度化

当社グループはこれまで、観光産業や外食産業を中心に事業展開してまいりましたが、経営環境の変化に伴う収益基盤の強化は大きな課題であり、市場でのコストダウン圧力に加え、仕入原価、物流費、人件費の高騰

による収益構造の悪化は喫緊の課題であります。また、食品を取り扱う企業として、商品の品質確保は最も重要な責務です。加えて、この度の新型コロナウイルス感染症や自然災害、リスクに備えた管理体制の更なる強化が求められます。これらの経営環境の変化に合わせた課題を克服するために、グループ会社や全国の各拠点営業所それぞれが管理する人材の強化を図り、一体となって構造転換を実現し、部門採算管理、グループ経営管理の高度化の実現を推進してまいります。

当期（連結）の状況

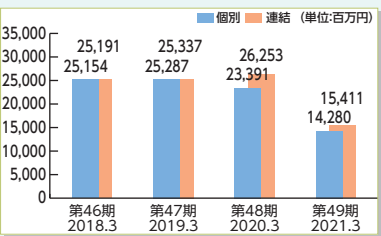
売上高
154億11百万円
(前年同期比41.3%減)

営業損失
6億37百万円
(前年同期は営業利益3億67百万円)

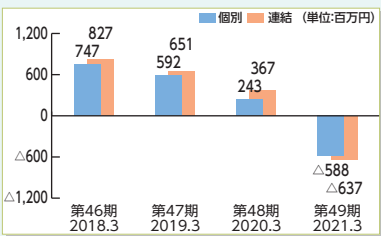
経常損失
5億54百万円
(前年同期は経常利益4億23百万円)

親会社株主に帰属する当期純損失
5億33百万円
(前年同期は親会社株主に帰属する当期純利益2億54百万円)

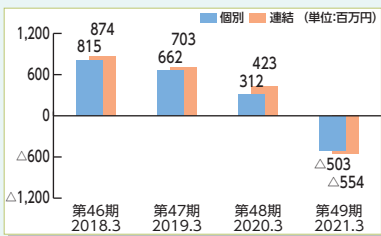
◆売上高



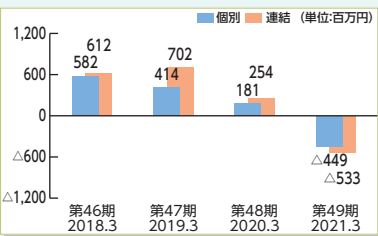
◆営業利益又は営業損失



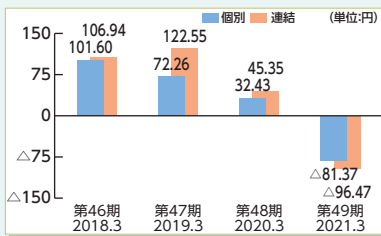
◆経常利益又は経常損失



◆親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失／当期純利益又は当期純損失



◆1株当たり当期純利益又は1株当たり当期純損失

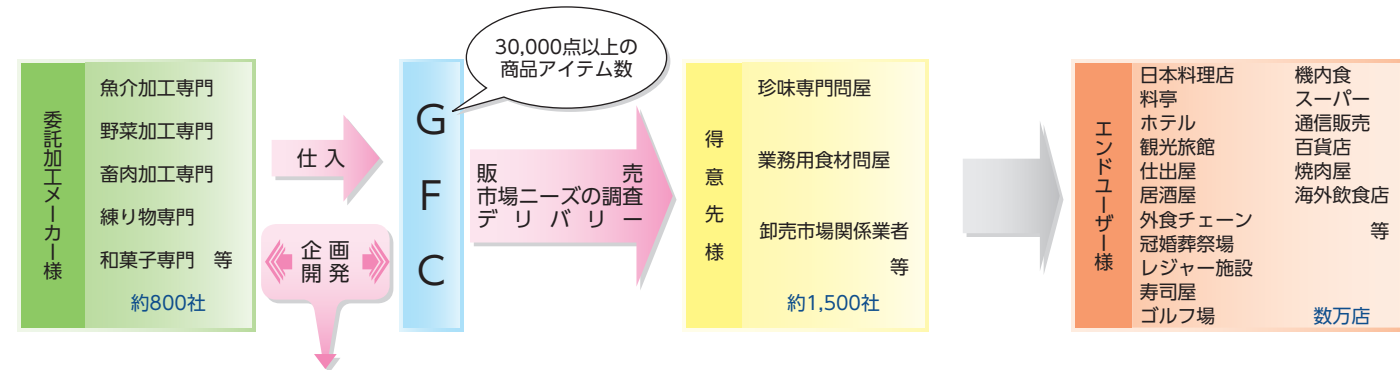


当社は、主に業務用加工食材を取扱う、一次卸売業です。当社の特徴は、料理人の方々をサポートする食材を専門に取扱ってきたことにあります。

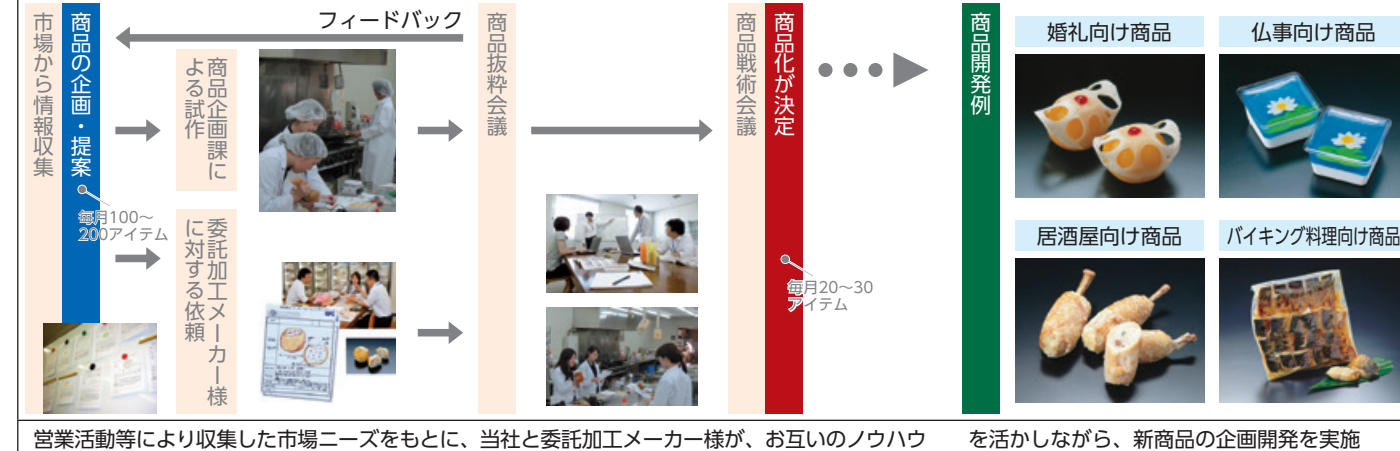
時代背景を元に、調理場・セントラルキッチンのニーズを収集し、様々な商品を企画・開発・販売することによって、事業を拡大してまいりました。

当社では、手作り感のある付加価値の高い商品を30,000点以上取扱い、幅広く、使い勝手の良い食材をお客様のニーズに合わせて提供しております。

取扱商品の企画開発・流通フロー図



商品企画・開発

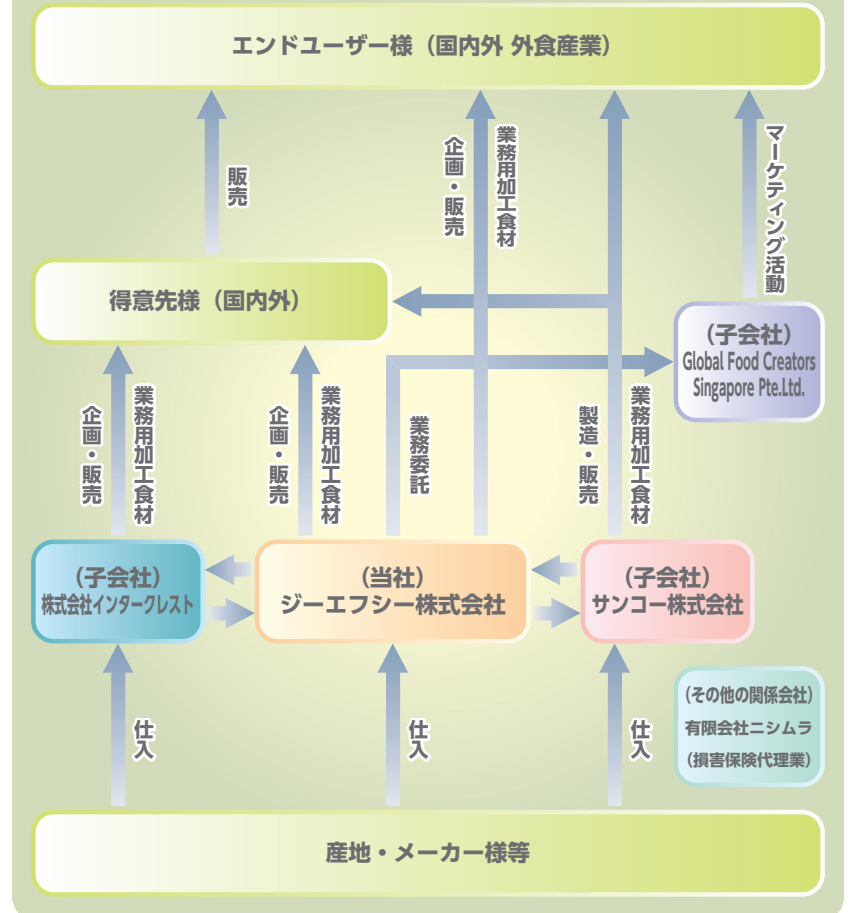


営業活動等により収集した市場ニーズをもとに、当社と委託加工メーカー様が、お互いのノウハウを活かしながら、新商品の企画開発を実施

当社グループ（当社及び当社の関係会社）は、当社、連結子会社3社及びその他の関係会社で構成され、その主な事業内容は、観光旅館、ホテル、冠婚葬祭場、その他外食産業で使用される業務用加工食材の企画・製造・販売であります。当社グループ内における当社及び連結子会社の位置付けは、次のとおりであります。

- 業務用加工食材の企画・販売……当社（ジーエフシー株式会社）
株式会社インタークレスト
- 業務用加工食材の製造・販売……サンコー株式会社
- 海外市場におけるマーケティング活動……Global Food Creators Singapore Pte.Ltd.

事業の系統図は次のとおりであります。



連結貸借対照表 (単位：千円)

科 目	前 期 (2020年3月31日現在)	当 期 (2021年3月31日現在)	科 目	前 期 (2020年3月31日現在)	当 期 (2021年3月31日現在)
資産の部			負債の部		
流 動 資 産	12,242,711	12,195,080	流 動 負 債	1,701,914	1,801,054
現 金 及 び 預 金	7,620,149	8,106,541	支 払 手 形 及 び 買 掛 金	1,099,389	926,911
受 取 手 形 及 び 売 掛 金	2,110,288	1,576,554	短 期 借 入 金	32,000	509,000
有 価 証 券	900,000	1,250,000	1年内返済予定の長期借入金	42,480	31,480
商 品 及 び 製 品	1,430,164	1,100,441	未 払 法 人 税 等	151,133	38,725
原 材 料 及 び 貯 蔵 品	76,778	93,107	賞 与 引 当 金	137,807	68,943
そ の 他	110,071	72,055	役 員 賞 与 引 当 金	5,423	5,318
貸 倒 引 当 金	△4,740	△3,620	そ の 他	233,680	220,676
固 定 資 産	6,738,832	6,408,053	固 定 負 債	367,962	550,629
有 形 固 定 資 産	4,601,929	4,433,679	長 期 借 入 金	43,600	212,120
建 物 及 び 構 築 物	652,293	573,980	役 員 退 職 慰 労 引 当 金	81,964	91,883
機 械 装 置 及 び 運 搬 具	80,660	70,569	退 職 給 付 に 係 る 負 債	171,892	169,402
土 地	3,778,055	3,706,311	そ の 他	70,506	77,223
そ の 他	90,920	82,818	負 債 合 計	2,069,876	2,351,683
無 形 固 定 資 産	72,442	63,425	純資産の部		
ソ フ ト ウ エ ア	43,116	34,098	株 主 資 本	16,921,290	16,249,656
そ の 他	29,326	29,326	資 本 金	2,344,021	2,344,021
投 資 そ の 他 の 資 産	2,064,460	1,910,949	資 本 剰 余 金	2,295,156	2,295,156
投 資 有 価 証 券	1,677,742	1,337,712	利 益 剰 余 金	12,633,580	11,961,946
繰 延 税 金 資 産	90,232	225,155	自 己 株 式	△351,467	△351,467
退 職 給 付 に 係 る 資 産	149,391	197,963	そ の 他 の 包 括 利 益 累 計 額	△9,623	1,793
そ の 他	171,337	167,708	そ の 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金	△6,218	4,033
貸 倒 引 当 金	△24,243	△17,589	為 替 換 算 調 整 勘 定	△3,405	△2,239
資 産 合 計	18,981,543	18,603,134	純 資 産 合 計	16,911,666	16,251,450
			負 債 純 資 産 合 計	18,981,543	18,603,134

(記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。)

連結損益計算書 (単位：千円)

科 目	前 期 2019年4月 1 日から 2020年3月31日まで	当 期 2020年4月 1 日から 2021年3月31日まで
売 上 高	26,253,855	15,411,803
売 上 原 価	21,648,037	12,719,401
売 上 総 利 益	4,605,818	2,692,402
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	4,238,218	3,330,080
営 業 利 益 又 は 営 業 損 失 (△)	367,600	△637,677
営 業 外 収 益	61,877	86,925
営 業 外 費 用	5,736	3,459
経 常 利 益 又 は 経 常 損 失 (△)	423,740	△554,211
特 別 利 益	498	99
特 別 損 失	23,822	89,619
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失(△)	400,416	△643,731
法人税、住民税及び事業税	137,511	24,323
法 人 税 等 調 整 額	8,614	△134,640
当期純利益又は当期純損失(△)	254,290	△533,413
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△)	254,290	△533,413

(記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。)

連結株主資本等変動計算書 (2020年4月1日から2021年3月31日まで)

	株主資本					その他の包括利益累計額			純資産 合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本 合計	その他有価証 券評価差額金	為替換算 調整勘定	その他の包括利 益累計額合計	
当期首残高	2,344,021	2,295,156	12,633,580	△351,467	16,921,290	△6,218	△3,405	△9,623	16,911,666
当期変動額									
剰余金の配当			△138,220		△138,220				△138,220
親会社株主に帰属する 当期純損失(△)			△533,413		△533,413				△533,413
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)						10,252	1,165	11,417	11,417
当期変動額合計	-	-	△671,634	-	△671,634	10,252	1,165	11,417	△660,216
当期末残高	2,344,021	2,295,156	11,961,946	△351,467	16,249,656	4,033	△2,239	1,793	16,251,450

(記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。)

連結キャッシュ・フロー計算書 (単位：千円)

科 目	前 期 2019年4月 1 日から 2020年3月31日まで	当 期 2020年4月 1 日から 2021年3月31日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	865,043	35,315
投資活動によるキャッシュ・フロー	459,262	△49,878
財務活動によるキャッシュ・フロー	△594,095	499,868
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	726,658	486,392
現金及び現金同等物の期首残高	6,843,491	7,570,149
現金及び現金同等物の期末残高	7,570,149	8,056,541

(記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。)

貸借対照表 (単位：千円)

科 目	前 期 (2020年3月31日現在)	当 期 (2021年3月31日現在)	科 目	前 期 (2020年3月31日現在)	当 期 (2021年3月31日現在)
資産の部			負債の部		
流動資産	10,744,038	10,318,532	流動負債	1,425,123	1,189,865
現金及び預金	7,045,342	7,142,793	支払手形	41,069	9,461
受取手形	284,063	80,731	買掛金	943,608	890,338
売掛金	1,529,150	1,310,761	未払金	117,563	122,041
有価証券	900,000	1,250,000	未払費用	65,219	55,731
商品及び製品	823,116	390,904	未払法人税等	118,863	21,377
原材料及び貯蔵品	17,153	17,595	預り金	8,295	9,917
1年内回収予定の関係会社長期貸付金	66,666	66,666	賞与引当金	125,945	62,130
その他の	82,976	62,660	役員賞与引当金	4,373	4,268
貸倒引当金	△4,430	△3,580	その他の	185	14,599
固定資産	7,117,137	6,749,239	固定負債	290,446	310,188
有形固定資産	4,461,617	4,307,169	退職給付引当金	155,086	160,192
建物	542,871	472,853	役員退職慰労引当金	73,454	81,373
構築物	12,970	10,769	その他の	61,906	68,623
機械及び装置	31,452	30,548	負債合計	1,715,570	1,500,054
車両運搬具	5,926	4,294	純資産の部		
工具、器具及び備品	90,340	82,391	株主資本	16,151,824	15,563,684
土地	3,778,055	3,706,311	資本金	2,344,021	2,344,021
無形固定資産	68,952	60,800	資本剰余金	2,295,156	2,295,156
借地権	21,741	21,741	利益剰余金	11,864,114	11,275,973
ソフトウエア	39,919	31,768	自己株式	△351,467	△351,467
電話加入権	6,535	6,535	評価・換算差額等	△6,218	4,033
その他の	756	756	その他有価証券評価差額金	△6,218	4,033
投資その他の資産	2,586,567	2,381,268	純資産合計	16,145,605	15,567,717
投資有価証券	1,677,742	1,337,712	負債純資産合計	17,861,175	17,067,771
関係会社株式	347,163	347,163			
出資金	90	90			
関係会社長期貸付金	200,000	133,333			
破産更生債権等	14,203	7,549			
長期前払費用	17,718	21,120			
繰延税金資産	70,662	220,985			
保険積立金	63,939	67,324			
前払年金費用	149,391	197,963			
その他の	69,900	65,616			
貸倒引当金	△24,243	△17,589			
資産合計	17,861,175	17,067,771			

(記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。)

損益計算書 (単位：千円)

科 目	前 期 2019年4月 1 日から 2020年3月31日まで	当 期 2020年4月 1 日から 2021年3月31日まで
売上高	23,391,242	14,280,131
売上原価	19,272,508	11,842,045
売上総利益	4,118,733	2,438,085
販売費及び一般管理費	3,875,509	3,026,141
営業利益又は営業損失(△)	243,224	△588,055
営業外収益	70,615	85,236
営業外費用	1,420	775
経常利益又は経常損失(△)	312,419	△503,594
特別利益	98	99
特別損失	23,431	89,619
税引前当期純利益又は税引前当期純損失(△)	289,085	△593,113
法人税、住民税及び事業税	105,106	6,847
法人税等調整額	2,093	△150,040
当期純利益又は当期純損失(△)	181,885	△449,920

(記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。)



株主資本等変動計算書 (2020年4月1日から2021年3月31日まで) (単位：千円)

	株主資本								評価・換算差額等		純資産 合計	
	資本金	資本剰余金		利益剰余金			自己株式	株主資本 合計	その他 有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計		
		資本 準備金	資本剰余金 合計	利益 準備金	その他利益剰余金							利益剰余金 合計
					別途積立金	繰越利益剰余金						
当期首残高	2,344,021	2,295,156	2,295,156	124,250	7,350,000	4,389,864	11,864,114	△351,467	16,151,824	△6,218	△6,218	16,145,605
当期変動額												
剰余金の配当						△138,220	△138,220		△138,220			△138,220
当期純損失(△)						△449,920	△449,920		△449,920			△449,920
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)										10,252	10,252	10,252
当期変動額合計	-	-	-	-	-	△588,140	△588,140	-	△588,140	10,252	10,252	△577,888
当期末残高	2,344,021	2,295,156	2,295,156	124,250	7,350,000	3,801,723	11,275,973	△351,467	15,563,684	4,033	4,033	15,567,717

(記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。)

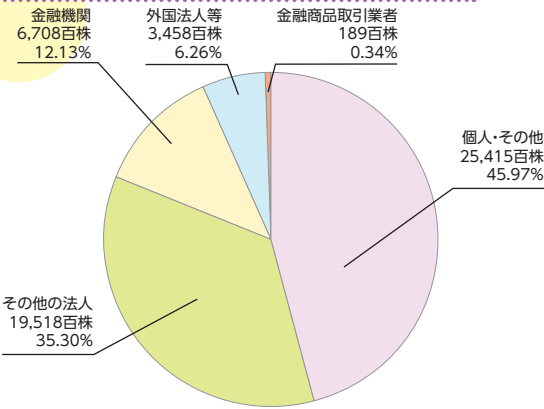
婚礼 会席



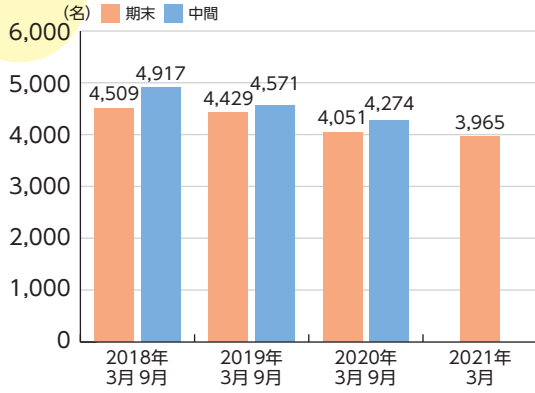
● 株式数及び株主数

発行可能株式総数	21,870,000株
発行済株式の総数	5,528,806株
(自己株式240,234株を除く)	
単元株式数	100株
株主数	3,965名

● 所有者別株式分布状況 (自己株式除く)



● 株主数の推移

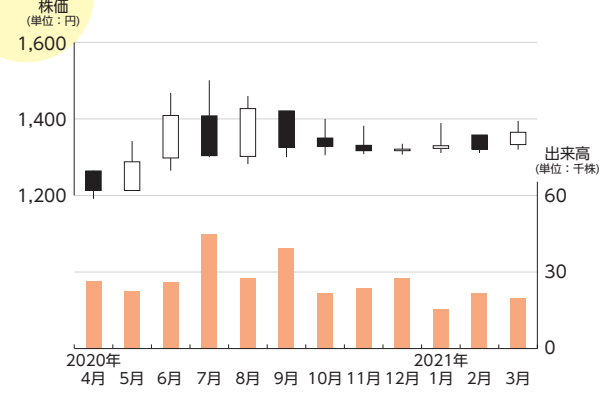


● 大株主

株主名	持株数 (百株)	持株比率 (%)
有限会社ニシムラ	14,920	26.98
ジーエフシー取引先持株会	7,117	12.87
株式会社十六銀行	2,430	4.39
ジーエフシー従業員持株会	2,423	4.38
株式会社大垣共立銀行	1,890	3.41
西村牧子	1,820	3.29
西村悦郎	1,700	3.07
西村美枝子	1,700	3.07
THE HONGKONG AND SHANGHAI BANKING CORPORATION LTD - SINGAPORE BRANCH PRIVATE BANKING DIVISION CLIENT A/C 8221-563114	1,291	2.33
THE HONGKONG AND SHANGHAI BANKING CORPORATION LIMITED - HONGKONG PRIVATE BANKING DIVISION CLIENT A/C 8028-394841	1,128	2.04

(注) 持株比率については、自己株式を控除して算出しております。

● 株価及び出来高の推移



● 会社の概要

(2021年3月31日現在)

商 号	ジーエフシー株式会社
本 社	〒501-6193 岐阜県羽島郡笠松町田代978番地の1
設 立 年 月 日	1972年8月31日
事 業 内 容	業務用加工食材卸
資 本 金	2,344,021,668円
営 業 所	仙台営業所（仙台市宮城野区） 東京営業所（東京都中央区） 大阪営業所（大阪市此花区） 福岡営業所（福岡市博多区）
従 業 員 数	231名

● 営業拠点



● 役 員

(2021年6月24日現在)

取 締 役 社 長	西 村 公 一*
取 締 役	苗 村 彰 仁
取 締 役	丹 羽 淳
取締役常勤監査等委員	飯 尾 照 男
取締役監査等委員	葛 西 良 亮
取締役監査等委員	足 立 雅 之
取締役監査等委員	諏 訪 直 樹

(注) 1. *印は代表取締役であります。
2. 取締役監査等委員 葛西良亮、足立雅之、諏訪直樹の3氏は、社外取締役であります。
3. 当社は、取締役監査等委員 葛西良亮、足立雅之、諏訪直樹の3氏を東京証券取引所の定めに基づく独立役員として指定し、同取引所に届けております。



◆ 社名の由来

ジーエフシーの名前は
「GLOBAL FOOD CREATORS」
(世界の食の創作者の意) から頭文字をとったもので、おいさを世界に追求する当社の姿勢を示しております。

当社ホームページをご覧ください。

株主・投資家向けのIR情報から新商品などの取り扱い商品まで、様々な会社情報を随時開示しております。ぜひ、ご覧ください。



上記のQRコードにて
当社ホームページを
ご覧いただけます。
※QRコードは（株）
デンソーウェブ
の登録商標です。

<http://www.gfc-c.co.jp/>

事業年度
期末配当金受領株主確定日
中間配当金受領株主確定日
定時株主総会
株主名簿管理機関
特別口座管理機関
同連絡先

4月1日～翌年3月31日

3月31日

9月30日

毎年6月

三菱UFJ信託銀行株式会社

三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部

東京都府中市日綱町1-1 電話 0120-232-711 (フリーダイヤル)

郵送先 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号

三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部

東京証券取引所 JASDAQ (スタンダード)

7559

電子公告により行う

公告掲載URL <http://www.gfc-c.co.jp/>

(ただし、電子公告によることができない事故、その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に公告いたします。)

【ご注意】

1. 株主様の住所変更、単元未満株式の買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
2. 特別口座に口座をお持ちの株主様の各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座管理機関（三菱UFJ信託銀行）にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店においてもお取次ぎいたします。
3. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

● 株主優待のご案内

当社では、ご所有の株式数に応じて当社取扱商品を贈呈する株主優待制度を導入しております。

毎年、9月30日現在のご所有株式数100株以上1,000株未満の株主様に対し、2,000円相当、1,000株以上10,000株未満の株主様に対し、5,000円相当、10,000株以上の株主様に対し、10,000円相当の当社取扱商品を年1回贈呈いたします。

2020年度 株主優待品

2,000円相当の商品



【鮭づくしセット】

5,000円相当の商品



【珍珠詰合せ】

10,000円相当の商品



【飛騨牛 すき焼き用】

＜お問合せ先＞

ジーエフシー株式会社 総務人事部

〒501-6193 岐阜県羽島郡笠松町田代978番地の1

電話 058-387-8181 (代表)

UD FONT

見やすいユニバーサルデザイン
フォントを採用しています。

